

生活資料が語る

あの日あのとき

—近代日本における戦争と平和—



2026年
9月25日(金)～12月2日(水)

会期中、一部展示替えをおこないます。(前期 9月25日～10月30日／後期 11月2日～12月2日)

観覧料／無料 開館時間／10:00～16:30 休館日／土曜・日曜・祝日

※ただし10月3日・4日・17日・18日・11月14日は10:00～15:00開館

場所／武庫川女子大学 学術研究交流館(IR館)5階ギャラリー

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

下: 横濱「霧が代」半文様 部分(当館蔵) 上: 大阪商工設計地産舎マッド屋 部分(当館蔵)



生活資料が語る

あの日あのかとき

近代日本における戦争と平和

本展示は、当館が、生活の中の「モノ」を対象として近代の生活文化や歴史を発掘してきた取り組みの一つです。すでに、近代の実物の「モノ」が、戦争と平和に関連する痕跡や表現を語ることは周知のことであり、たとえば戦争柄のきものや戦争に関連するモチーフを絵付けにする湯呑茶碗を、他のテーマの下でも、部分的に取り上げてきました。終戦後80年すなわち昭和100年を迎えた昨今、他の博物館や大学博物館が戦争と平和について企画展示する中で、当館も改めて戦争と平和に注目して、収蔵する史資料を見直してみました。

以上のような経緯の中で、当館所蔵の近代のモノ資料に、戦争と平和に関するモチーフや表現が多いことに改めて気付いたことも、背中を押してくれました。言い換えれば、近代のモノ資料は、時代の必然として戦争と平和について語っているのです。本展は、明治・大正期〜昭和20年(1945)を一応の区切りとし、調査成果の一部を紹介いたします。



絹織「君が代文学文様」
(当館蔵)



中華民国輸出マナー「共和萬歳三傑」商標
(当館蔵)



祝賀「祝賀大賞」
(当館蔵)



大阪商工製鋼株式会社マナー票
(当館蔵)



武庫川高等女子学校国語部誌「武庫川」
(当館蔵)



愛新覚羅溥儀 書
(武庫川女子大学附属中学校・高等学校蔵)

講演会情報

「生活資料が語るあの日あのかとき」

日時／10月3日(土) 13:20~15:00(13:00開場)

会場／学術研究交流館(1R館) 1階101教室

スケジュール

13:20 趣旨説明

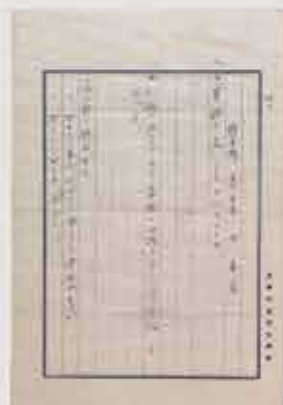
13:30 「英雄譚『桃太郎』と『爆弾三勇士』が戦争に果たした役割」
大高 幸(放送大学客員教授・当館共同研究員)

14:00 「生活美学の視点からのプロパガンダと娯楽の関係の考察」
森田雅子(当館副館長)

14:30 「モノ資料が語るあの日あのかとき」横川公子(当館館長)

※講演会へのご参加は、右記QRコードを読み取ってオンライン
フォームからお申し込みください。

※講演会終了後、展覧会をご覧ください。



「女子修身要義 巻二」所収
長江書局華英試験問題(当館蔵)



日光写真の複製「のろ」(当館蔵)



愛新覚羅溥儀 書
(武庫川女子大学附属中学校・高等学校蔵)

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

〒663-8184 兵庫県西宮市鳴尾町1-10-21

アクセス：阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅から徒歩5分

電話：(0798)45-3509 <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/>

@Mukogawa_Museum

武庫川女子大学附属
総合ミュージアムHP



阪神「鳴尾・武庫川女子大前」駅

